

人に寄り添うことができる、
准看護師を目指してー



岩見沢市医師会附属 看護高等専修学校

〒068-0030 北海道岩見沢市10条西3丁目1番地4 TEL: (0126) 22-5453 FAX: (0126) 25-0432
URL: <http://www.iwamizawa-ma.com/huzoku.htm> E-mail: gani-kan@hokkaido.med.or.jp

本校は、准看護師として必要な知識及び技術を学ぶと共に豊かな人間性を養い、すぐれた准看護師を養成し地域医療の向上に寄与することを目的とします。このことから、卒業し准看護師の資格取得後は当地域の医療機関に勤務することを希望します。

沿革

昭和42年4月 岩見沢市医師会立准看護婦学校として開校
 昭和56年4月 岩見沢市医師会附属看護高等専修学校と校名を改名
 昭和58年8月 新校舎着工
 昭和59年3月 現校舎竣工(1階は岩見沢市夜間急病センター)
 昭和59年4月 現校舎に移転
 平成14年4月 カリキュラムの改正
 令和4年4月 カリキュラムの改正

教育目的

准看護師として必要な知識及び技術を習得させると共に豊かな人間性の向上を図り、地域医療に貢献できる人材を育成する。

教育理念

患者さんの人間性の尊厳を基本とした責任のある仕事ができ、温かな心を持った人間性豊かな准看護師を育成することによって地域医療に貢献することを本学の教育理念とする。

教育目標

1. 看護に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させる。
2. 看護の本質と社会的な意義を理解させ、精神面の充実を図る。
3. 地域住民の健康保持増進に寄与する能力と態度を育てる。

全日制

2年課程

定員40名

授業時間 ▶ 月曜日～金曜日 13:30～18:00

実習時間 ▶ 火曜日～金曜日 8:30～16:15 1年次：基礎実習 210時間
2年次：臨地実習 525時間

教育課程

科 目		規定時間	科 目		規定時間
基礎分野	国語 情報科学 人間関係論	70時間	専門分野	(看護概論) 基礎看護 (基礎看護技術) (臨床看護概論) 成人看護 老年看護 母子看護 精神看護	735時間
専門基礎分野	人体の仕組みと働き 栄養 薬理 疾病の成り立ち 保健医療福祉のしくみ 看護と法律	350時間		(基礎看護) (成人看護) (老年看護) (母子看護) (精神看護) 臨地実習	735時間
計 1,890 時間					

卒業後は都道府県知事が施行する准看護師試験の受験資格が与えられます。

行事・学習・活動

	1 年 生	2 年 生
4月	入学式 / 入学ガイダンス 新入生歓迎会	新入生歓迎会
5月	研修旅行（日帰り）	
6月		臨地実習
7月	基礎実習Ⅰ / スポーツ交流会	スポーツ交流会
8月	避難訓練	避難訓練 / 全国准看護師模擬試験
9月	百餅まつり参加	百餅まつり参加
10月	戴帽式 / 健康診断	健康診断
11月	基礎実習Ⅱ	全国准看護師模擬試験
1月	基礎実習Ⅲ	全国准看護師模擬試験
2月	全国准看護師模擬試験 ドカ雪まつり参加	北海道准看護師試験
3月	2年生を送る会 / 卒業式	2年生を送る会 / 卒業式

諸 経 費

入 学 前	
入学金	150,000円
前納金	145,000円
教科書代等（2年間分）	59,000円
実習ユニフォーム関係（白衣・シューズ等）	21,000円
施設維持管理費	20,000円
准看護師資格試験問題集、受験料、写真代等	12,500円
全国准看護師模擬試験受験料	9,000円
学校団体傷害保険代（2年間分）	3,600円
研修費・各種行事費用・その他	19,900円
演習着（指定販売店で各自購入）	10,000円
IT関連の準備 ※1	
合計 305,000円	

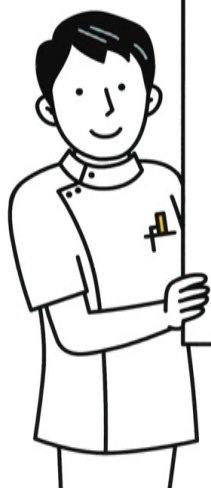
- ※1授業や実習でWindows搭載のパソコン（MicrosoftOffice2019年以降搭載）を使用します。
また、メールの送受信や動画の視聴、プリンターが使用できる環境を入学前に整えてください。
- ・学生団体傷害保険に加入します（保険料の学校補助あり）
 - ・旅客運賃割引（学割）の適用があります。
 - ・その他、入学後に予防接種代等が必要となります。

入 学 後	
授業料（2年間）	768,000円
1年次	384,000円
2年次	384,000円
実習費（2年間）	50,000円
1年次	20,000円
2年次	30,000円
合計 818,000円	

准看護師と看護師の違い

	准看護師	看護師
入学要件	中学校卒業	高校卒業
資格発行	都道府県知事	厚生労働大臣
仕事	保健師助産師看護師法6条 医師・歯科医師・看護師の指示のもと 傷病者若しくは褥婦に対する療養上の 世話または診療の補助を行う	保健師助産師看護師法5条 傷病者若しくは褥婦に対する療養上の 世話または診療の補助を行う
業務	准看護師と看護師に「業務の範囲」の差は無く、勤務先の制限は特にありません	
	自らの判断による看護業務はできない	自らの判断により看護を提供できる
履修時間	1,890時間以上	3,000時間
実習時間	735時間以上	23単位以上（1035時間）

- 准看護師免許は都道府県知事によって交付されます。
- 准看護師と看護師の仕事内容は同じですが、**自らの判断による看護を提供できるかが大きな違いとなります。**准看護師は、医師・歯科医師・看護師の指示のもとに診療の補助など看護業務を行います。
- 准看護師として働くことができるのは最短で17歳。中学校を卒業後、准看護師養成所で2年間勉強し、准看護師資格試験に合格、免許を取得することで准看護師として勤務することが可能です。看護師は、高校卒業後、看護短期大学か看護専門学校に3年通い、国家試験に合格、免許を取得することで勤務することができるため、最短で21歳から勤務することが可能となります。
- 「看護」の仕事は体力や精神力を求められる場面もあり、勤務体制によっては夜勤もあるなど大変な面もありますが、人の役に立てる大変やりがいのある仕事です。



准看護師から看護師になるためには

全日制(2年)の学校へ進学

- 看護短期大学、高等学校専攻科、看護師養成校の全日制で2年間修学します。
- 全日制となるため、働きながらの修学は困難です。
- 短期間で看護師の資格を取得し、早く就職をしたいという方にお勧めです。

※ 最終学歴が中学校卒業の方は、看護短期大学、高等学校専攻科への進学はできません。
また、看護師養成校へ進学するには准看護師免許取得後3年以上の実務経験が必要です。

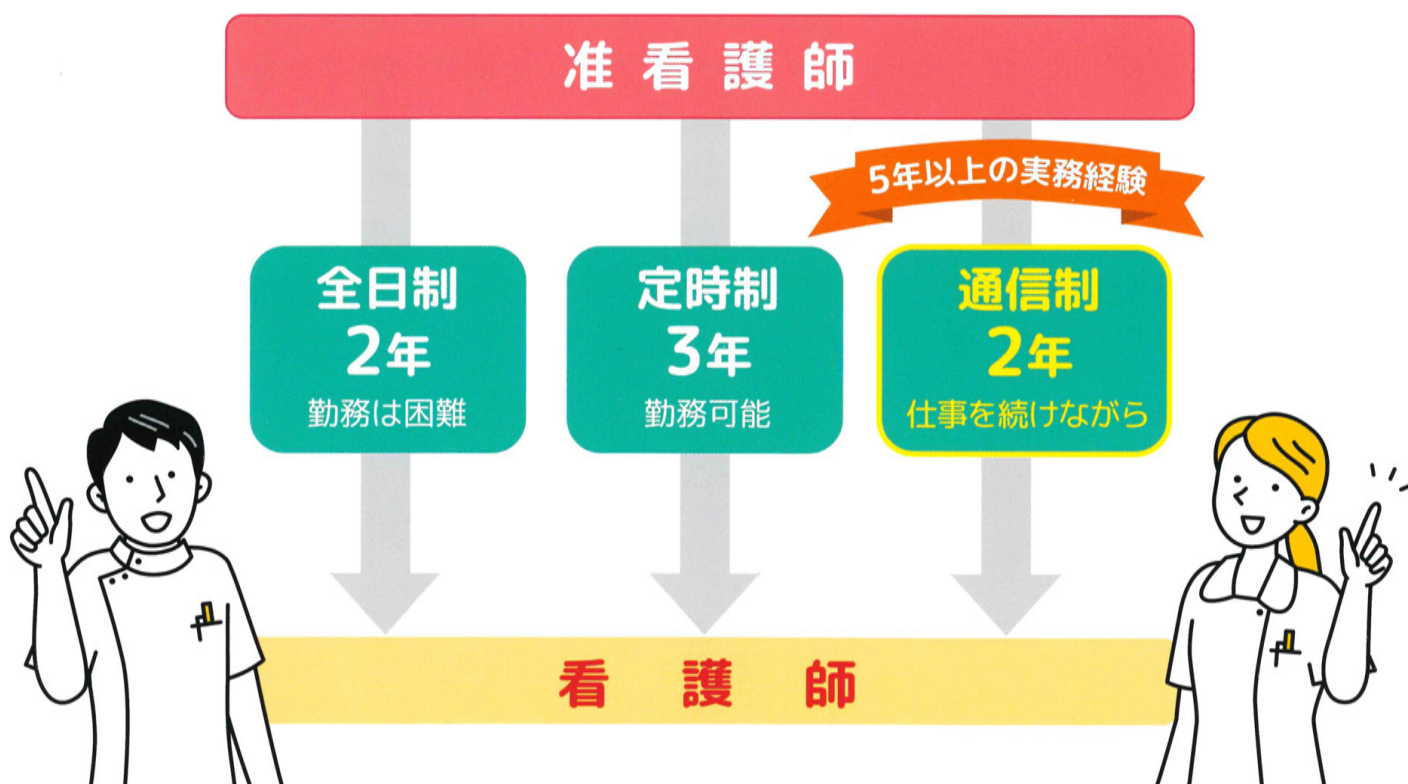
定時制(3年)の学校へ進学

- 『定時制(昼間)』と『定時制(夜間)』があり3年間修学します。
- 学校の時間以外は准看護師として働くことが可能です。

※ 最終学歴が中学校卒業の方が看護師養成校へ進学するには、准看護師免許取得後、3年以上の実務経験が必要となります。

通信制(2年)

- 准看護師として**5年以上の実務経験がある人を対象**とした通信学習を主とする課程です。
仕事を続けながら看護師国家試験の受験資格を得るために必要な単位が修得できます。
 - 仕事と勉強の両立は大変ですが、経済的なゆとりをもって修学することができます。
- ※ 履修科目の単位修得方法は学校で異なるため、事前に希望する学校の学習システムを確認しましょう。



修学資金

1. 岩見沢市医師会修学資金

月額 1年生 11,000円〔無利子〕

月額 2年生 31,000円〔無利子〕

本校の登校時間は午後1時30分、午前中働いて午後から登校することが可能です。

本修学資金は、在学中、岩見沢市医師会の会員が経営する医療機関に勤務しながら通学される方へ貸与するもので、卒業後も引き続き2年間准看護師として従事した場合に返還が免除されます。

2. 北海道看護職員養成修学資金（若干名／選考審査のうえ決定）

月額 36,000円〔無利子〕

将来、道内において看護職員として従事する者に貸与されます。卒業後、道が定める特定施設等に看護師等として貸付期間の1.5倍の年数（小数点以下切上げ）従事した場合に返還が免除されます。

3. 北海道高等学校奨学会奨学金

月額 10,000円 ～ 35,000円〔無利子〕

道内に住所を有し、他の都府県が行う奨学事業の貸付を受けておらず、経済的理由により修学困難な方に貸与されます。貸付終了後は1年据え置いたあと12年以内に返還します。

願書請求

「願書請求」と朱書きした封筒の中に返送用封筒（角2号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し180円切手を貼付）を入れ下記まで送付ください。

〒068-0030 岩見沢市10条西3丁目1-4
岩見沢市医師会附属看護高等専修学校
TEL 0126-22-5453

問い合わせ先

願書請求先に同じ。

月曜日～金曜日

10:00～17:00まで

（祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く）

アクセス

- ・ JR岩見沢駅より1.5km 徒歩約20分
- ・ JR岩見沢駅より タクシー約5分
- ・ 中央バス 市立病院前より 徒歩約3分

